

5. 時代を拓く地域経済の振興について

厳しい経済環境の中、“Buy Local maizuru” やプレミアム商品券などの取り組みは、中・小事業者に大きな勇気を与えました。

貿易の拡大、クルーズ客船誘致、海の京都を軸とした観光の振興、商工業の振興発展についても最重要な事業です。舞鶴商工会議所では、引き続き各種事業に取り組みますので、経済の振興についてお願いします。

また、デジタル化の遅れ、東京一極集中のリスクやコストの大きさなどが判明し、テレワークなどを契機に企業の地方拠点強化や2地域居住等への関心が高まっています。移住希望者の受け入れ態勢の整備やウェブ会議、リモートワークとともに、「Society5.0」や「5G」など先端技術を活かした産業の創造にも一層の取組強化をお願いします。

(※なお、要望書と個別要望資料の詳細は舞鶴商工会議所ホームページで掲載)

6. 地元経済を支える電力事業の推進

市内に火力発電所があり、近くには原子力発電所が存在し、その運転と安全性の確保に、2,500人を超える市民が従事するなど不況に強い電力産業として経済を支えています。

また、デジタル化の中で、電気エネルギーは最も重要なインフラです。国際社会は、安定供給を確保しつつ、脱炭素社会との両立を目指していますが、「高効率火力」や安全性が確認された「原子力」のベースロード電源が必要とされています。

本市産業界は、このベースロード電源を安全に維持管理する役割を果たしています。経済の成長を支え国民生活を守るために、エネルギー政策が正しく実行されるよう、国など関係機関への働きかけをお願いします。

— 青年部40周年事業 —

ソプラノ歌手 本市出身 田中さん出演
11月28日小西会頭と対談

PR映像を制作

11月27、28日
市内撮影



田中彩子さんと小西会頭(11月28日)

今年創立40周年になる舞鶴商工会議所青年部では、記念事業として舞鶴市の素晴らしさを映像にまとめた“PR動画”の制作を進めています。

このPR動画については、舞鶴市出身でオーストリアのウィーンを拠点に海外で活躍されているソプラノ歌手の田中彩子さんに案内役として出演を依頼。撮影は11月27日と28日に市内各所で行いました。

28日午後には、田中さんなど撮影クルーが舞鶴商工会議所で小西会頭と対談。約1時間にわたって、小西会頭から、舞鶴市の経済状況を中心に、様々な分野について、詳しく解説や説明が行われました。

なお、今回撮影した映像は、構成の確認や音入れなどの編集作業が進められ、来年2月に開催予定の記念式典で披露することになっています。